

# ケアマネジメント能力向上研修開催要領

平成29年7月

## 1 目的

高齢者が要介護の状態になっても住み慣れた地域で尊厳をもって生活を送るためには、高齢者の状態とニーズを踏まえた適切なケアマネジメントが欠かせません。本研修においては、介護支援専門員等が平成28年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「適切なケアマネジメント手法」で示される内容を教材とし学習することで、ケアマネジメント実践力の向上、主任介護支援専門員等が実施するOJTの内容の標準化、「多職種連携」の促進を目指します。

## 2 受講対象者・定員

中国地方管内の介護支援専門員（主任介護支援専門員を推奨）、市町村職員等 約70名

## 3 開催日時・場所

### (1) 開催日時

平成29年8月3日（木）午後12時30分から午後4時45分まで

### (2) 開催場所

米子商工会議所 大会議室（米子市加茂町2-204）

## 4 研修日程

時間	内容	講師
午後12時	受付	—
午後12時30分	開会	—
午後12時30分	基調講演（90分程度） 「ケアマネジャーの今後の役割とケアマネジメントの動向について」～ケアマネジメント標準化の考え方～ （14:00～休憩15分）	厚生労働省老健局振興課 介護支援専門官 石山 麗子 氏
午後2時15分	演習（150分） 「ケアマネジメント標準化の考え方を体験しましょう！」～脳血管疾患、大腿骨頸部骨折の事例を通して～ ○2疾患で必要な支援内容がわかります ○支援内容のモレを防ぐことができます ○どの職種に何を確認すれば良いかわかります ○主任がケアマネジャーを指導する際の指導内容が明確になります ○ケアプラン作成の時間が短縮できます	同上
午後4時45分	閉会	—

## 5 申込期限・方法

平成29年7月21日（金）

別紙受講申込書を指定の申込先に、郵送、メール、ファクシミリ等でお申込みください。

（受講決定者には、7月28日（金）までに受講決定通知を送付します。）

## 6 受講者持参書類

- ・担当するケースのうち、『脳血管疾患』、又は『大腿骨頸部骨折』の利用者（1例）の次の書類  
①アセスメントシート、②ケアプラン1．2．3表、③担当者会議の要点、④直近3ヶ月のモニタリングシート（①及び②は必須、③及び④はある場合のみ）。

※他の受講者と持参した上記の書類を共有することはありません。

※持参する事例の取り扱いについて、研修に参加し事例を使用することについて、管理者に了解を得てください。

※持参する書類の個人情報は全てマスキングし、研修終了後は必ず各自で事業所に持ち帰ってください。

## 7 その他

### （1）演習について

- ・主に個人ワークを中心に実施します。また、個人ワークを踏まえ隣の席の人と意見交換を行います。

### （2）実証事業への協力をお願い

- ・研修を受講したケアマネジャーのうち、15名程度、厚生労働省老人保健健康増進等事業「適切なケアマネジメント手法」の実証事業の御協力をお願いします。
- ・御協力いただく内容、方法については、協力者に別途ご案内させていただきます（主に、ケアマネジメントの標準化への意見を伺います。）

## 8 主催

中国四国厚生局、鳥取県

### <問合せ・申込み先>

680-8570 鳥取県鳥取市東町一丁目220番地

鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局長寿社会課 介護サービス事業・施設担当

電話0857-26-7860 ファクシミリ0857-26-8127

電子メール：choujyushakai@pref.tottori.lg.jp